

平成29年度大野市国民健康保険事業特別会計決算状況

(単位：千円)

(歳入)

款	決算額			説明
	平成28年度	平成29年度	比較増減	
1 国民健康保険税	715,451	692,766	△ 22,685	被保険者の国民健康保険税
2 使用料及び手数料	175	149	△ 26	国民健康保険税督促手数料
3 国庫支出金	773,557	712,962	△ 60,595	医療給付に対する国庫負担金および財政調整交付金等
4 療養給付費交付金	149,452	95,917	△ 53,535	退職被保険者に対する医療費と後期高齢者支援金に対する交付金
5 前期高齢者交付金	1,329,331	1,359,008	29,677	前期高齢者（65～74歳）の医療費を調整するための交付金 全国の国民健康保険、協会けんぽ、共済組合等の全保険者の平均の前期高齢者加入率を基準とし、高齢者割合が低く若年齢層が多い協会けんぽや健康保険組合などは納付金を負担し、高齢者の加入割合の高い国民健康保険などには交付金が交付される。
6 県支出金	212,457	177,969	△ 34,488	県からの負担金および財政調整交付金等
7 共同事業交付金	828,837	827,834	△ 1,003	○保険財政共同安定化事業交付金 医療費（1件1円～80万）に応じて交付される。 ○高額医療費共同事業交付金 高額な医療費（1件80万起）に応じて交付される。
8 財産収入	40	39	△ 1	国民健康保険基金に対する預金利子
9 保険給付費交付金	0	0	0	保険給付費等に必要費用が、全額県より交付（H30新設）
10 繰入金	310,481	248,318	△ 62,163	保険税の軽減に対する繰入金、人件費繰入金、出産育児一時金繰入金等の一般会計繰入金、財源補填に対する繰入金
11 基金繰入金	0	0	0	基金繰入金
12 繰越金	175,615	267,698	92,083	前年度繰越金
13 諸収入	19,877	13,732	△ 6,145	第三者納付金、返納金、貸付金収入、健診個人負担金等
合計	4,515,273	4,396,392	△ 118,881	

(歳出)

款	決算額			説明
	平成28年度	平成29年度	比較増減	
1 総務費	62,110	65,829	3,719	職員給与費、一般管理費、連合会負担金、運営協議会費等
2 保険給付費	2,654,210	2,548,424	△ 105,786	医療給付費・出産・葬祭費等
3 国民健康保険事業費納付金	0	0	0	県が示す国保事業費納付金（H30新設）
4 後期高齢者支援金	425,953	417,905	△ 8,048	後期高齢者医療制度に対する支援金 全国の後期高齢者医療費の40%を全国保険者の74歳以下の被保険者で負担する。
5 前期高齢者納付金	306	1,534	1,228	前期高齢者の医療費調整制度に対する納付金 65～74歳の加入割合が全国保険者の平均(約13%)を下回った場合、納付する。大野市国保は、前期高齢者の加入割合が高い(約47%)ため、調整分のみ納付する。
6 老人保健拠出金	15	10	△ 5	老人保健医療費に対する拠出金
7 介護納付金	149,372	130,382	△ 18,990	介護給付費支払いのための納付金
8 共同事業拠出金	864,711	793,843	△ 70,868	○保険財政共同安定化事業拠出金 医療費（1件1円～80万）を県内保険者共同で負担する事業への拠出金 ○高額医療費共同事業拠出金 高額な医療費（1件80万起）を県内保険者共同で負担する事業への拠出金
9 保健事業費	48,239	46,296	△ 1,943	特定健診等事業費、人間ドック事業、健康風呂等
10 基金積立金	40	38	△ 2	基金の預金利子を基金に積立
11 公債費	0	0	0	一時借入金利子
12 諸支出金	42,619	114,872	72,253	保険税還付金、高額療養費貸付金、国庫負担金等返還金、和泉診療所特別会計繰入金等
13 予備費	0	0	0	予備費
合計	4,247,575	4,119,133	△ 128,442	

歳入歳出差引 277,259 ⇒平成30年度へ繰越